

所 信 表 明

長久手市長に就任いたしました佐藤有美でございます。本日、令和5年第3回長久手市議会定例会開会にあたり、私の所信を明らかにする機会をいただきましたことに対して、正副議長をはじめ、議員の皆様にご心からお礼を申し上げます。

私は、平成23年の長久手町議会議員選挙で初当選して以来、12年間にわたり議員として市政に関わってまいりました。「市民の想いでまちは変えられる」をモットーに、常に市民の声に耳を傾け、最善の方法を考え、提案することで、市の施策の実現、充実につながるよう努めてきました。この度、「長久手市に今ある課題を解決につなげたい」「市民が求める施策をスピーディーに実現したい」との思いから、市長への挑戦を決意し、市民の皆様のご厳粛なる審判の結果、当選をさせていただきました。

市民目線での行政運営を進め、市民の皆様と共に市政をより良い方向へと変えていきたいとの思いから、今回の選挙では、私の基本姿勢を「見える」「届く」「変わる」と掲げました。「見える」においては、市民の皆様から市の状況が見えるよう、市の情報を積極的に発信し、情報公開を進めていきます。「届く」は、市民の想いや願いが届く市役所にしていきます。「変わる」は、変えるべきところは私がリーダーとして決断力を持って変えていきます。近年、長久手市は民間会社の各種調査で「住みやすいまち」としてランキング上位を獲得し、また「日本一平均年齢の若いまち」「ジブリパークのあるまち」であることなどから、全国的にも好評価を得ています。市政運営においても、

この好評価に見合うよう、「見える」「届く」「変わる」の基本姿勢を忘れることなく、市長として取り組んでまいります。

この3つの基本姿勢の「見える」「届く」「変わる」を実現するため、次の4点に重きを置いて、取り組んでまいりたいと考えています。

- 1 日々刻々と移り変わる変化の早いこの時代に、市役所はスピード感と実行力をもって日々の業務を進めてまいります。
- 2 市役所は憲法、法律、条例、規則に則って業務にあたります。それらは、人々が共に暮らしていく上での基盤であります。職員が憲法、法律、条例、規則を基礎として想像力を働かせ、創意工夫によって積極的に職務にあたることができるよう取り組みを進めてまいります。
- 3 市役所業務において、ミスが発生しないような仕組みづくりを進めてまいります。複数人の職員で確認し、助け合うことを徹底し、市民の信頼を損なわない市役所を目指します。
- 4 市役所の職員一人ひとりには、公務員としての使命と専門的知識を持つ行政のプロフェッショナルであります。職員が常にプロ意識やチャレンジ精神、責任感を持って、生き生きと職務に取り組める市役所づくりを進めてまいります。

平成17年の愛・地球博以降、本市においては人口の増加に伴い税収は右肩上がりでした。しかしながら、令和7年頃をピークとして、生産年齢人口は減少に転じ、遠からず税収の伸び悩みの時期を迎えるであろうと予想されます。私が担うこれからの4年間は大きな転換期

となります。着実な財政計画を構築し、税金を無駄なく有効活用する市政運営に努めるとともに、新たな税収の確保を模索しつつ、次の5つの重点政策に取り組んでまいります。

① 子どもがすくすく育つまち

18歳までの子ども医療費の無償化や、保育園・放課後児童クラブの待機児童解消、子ども条例の制定に取り組みます。

② 高齢者に優しいまち

N-バスの75歳以上の運賃無料化や、自宅から通院、買い物へ行くことができる新たな移動手段の確保、介護予防教室・集いの場の拡充に取り組みます。

③ 誰もが希望を持てるまち

いじめ・不登校・ひきこもりの相談支援体制の整備、NPOなどの市民活動・福祉活動の支援、带状疱疹ワクチン接種費用の助成に取り組みます。

④ 文化芸術・スポーツのまち

市内で音楽・アートに触れる機会を増やし、またスケートボードができるスケートパークの新設を含む各種スポーツ施設の整備充実、中央図書館の分館創設に取り組みます。

⑤ 自然環境を大切にするまち

ごみ袋の値上げは当面中止し、ごみ減量政策を充実させるとともに、東部丘陵の湿地・里山の保全、カーボンニュートラルに向けた取り組み強化を行います。

私はこれまでも高齢者、障がいのある人、生活に困難を抱える人の視点で考え活動してきました。これからも弱い立場に置かれた人に寄り添う市役所を目指していきます。私がこれまでの12年間の議員活動を通じて実現できたことがたくさんあったのは、同僚議員の皆様方の後押しをいただき、市の職員の皆様が私の提案を聞き入れ、その予算を確保し、実行に移してくださったからに他なりません。今後も、常に皆様と一緒に考えて、行動し、全身全霊をかけて市政運営にあたりたいと存じます。最後に、私の座右の銘は「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」です。「どんなことも努力をすれば実現が可能である」ということを胸に、強い意志を持って自らの目指すまちづくりを成し遂げていくことをお約束します。

議員各位のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げまして、私の所信表明といたします。

令和5年10月10日

長久手市長 佐藤有美